

開催協議会名	令和５年第２回江津警察署協議会		
開催日時	令和５年６月13日（火）午後２時00分から午後４時00分まで		
出席者	協議会委員	５人（森野会長、森下委員、吉岡委員、山根委員、佐々木委員）	
	警察署	６人（署長、次長、生活安全刑事課長、警備課長、交通係長、総務係長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	警察官募集活動について
		説明概要	次長が資料に基づき、近年の島根県警察官の募集状況及び江津警察署の警察官募集活動について説明した。
		答申(意見等)	別紙のとおり
	その他	治安情勢	生活安全刑事課長から、県内及び管内の治安情勢及び市内で発生した特殊詐欺状況等について説明した。
		交通情勢	交通係長から、県内及び市内の交通事故情勢及び夜光反射材の着用率等について説明した。
		意見等	別紙のとおり
視察等	・ 逮捕術訓練状況視察 ・ 警察署庁舎見学		
写真	 【委嘱状の交付状況】  【会議状況】		



【逮捕術訓練視察状況】



【通信指令システム視察状況】



【留置場内視察状況】

意 見 等

○ 警察官募集活動について

- ・ 警察官を志すには、長い目で見て小学校、中学校など、若いときからの募集活動が大事であるように思う。
- ・ 親目線から見たら、自分の子供が危険な仕事に就くのは不安がある。また、急な呼び出しや、けんかなどに巻き込まれると思うとさらに敬遠してしまう部分がある。
- ・ ドラマ等でも警察学校は厳しいというイメージがあるし、楽しく仕事をしているところを広報してはどうかと思う。
- ・ 可否に関係なく最近受験した人に、なぜ警察官を受験したのかヒアリングして、そういった声を募集活動に生かしていけばいいのではないか。

【警察回答】

意見を元に、今後の募集活動の参考にします。

○ 詐欺被害について

詐欺被害防止には、口コミなどで情報が拡散されることが大切であるように思う。特殊詐欺について、なぜそのような被害にあったのか、手口等を教えていただきたい。

【警察回答】

直近で被害にあった方に関して言えば、最近転職をされ、社会保険が切り替わったことから、前の保険金が払い続けられていたのかなと思い込み、さらに、今日まででないと言付金を受け取ることができないと言われ、焦ってしまったようです。さらに言付金を受け取る人が立て込んでいるので、無人のATMの方がいいですよと言われて、その言葉に従ってしまった状況のようです。通常の時であれば、少し考えたら「あれ？」と思うことでも、矢継ぎ早に言われ判断することができなくなっていたようです。

○ 廃品回収業者について

廃品業者が郊外の家を訪ねて、廃品回収に回ることがあるようだが、警察に言ってもいいのかどうかと思っている人もいると聞いた。アジア系の外国籍だと思われる人が訪ねてきて、なかなか帰ってくれないといったこともあったようだ。

このような時は、警察に相談すべきなのか。

【警察回答】

昨年も外国籍と思われる廃品回収業者が広島の方から入ってきていたようで、相談があった。一般の方には、実際に悪質な業者なのかどうかの判断はなかなか難しいと思うので、警察に相談した方がいい。また、悪質な業者等が訪ねてきたときにも、警察が声をかけることで、犯罪の抑止効果もあるので、そういった意味でも警察に相談していただきたい。